

令和7年度
すくわくプログラム活動報告書

(実施対象：3～5歳児クラス)

モニカ新中野園

M  nica

テーマ

構成遊び

設定理由

3歳児と4・5歳児は部屋は別だが、隣同士で合同で過ごすこともある。それぞれの部屋にある木製の玩具を組み合わせて様々なものを創造している。また、異年齢でそれぞれの発想やイメージを共有したり新たな発見として取り入れたりする姿が見られている。木製玩具を通して、幼児ならではの発想から生まれる世界を広げ、更に新たな発見に出会ってほしい。また、自然光や3歳児がクラスで行っている光遊びと組み合わせて遊ぶ姿も出てきている。光も構成遊びの中に取り入れて、構成遊びの遊び方を広げていく。

対象クラス

3～5歳児クラス・18名

活動のねらい

構成遊びの可能性を知る

問い

「どうなっていく？」
「どんな物語？」 「何が見える？」

活動期間

令和7年12月～令和8年2月

活動回数

計3回

環境構成

3クラス異年齢の3グループに分かれて取り組む。

今ある木製積み木、アクリル積み木などに加え、新たにカプラを用意する。

3グループそれぞれの取組みを継続して、また、大きな構成遊びをゆとりを持って行えるよう、4・5歳児クラスの一部にスペースを設ける。小さいものを作ったり、積み木などは棚に置く。

活動①

カプラに触れ、自由に遊ぶ

活動内容

構成遊びの環境の一つとして、カプラを取り入れる。初めての玩具のため、まずはカプラだけで遊び、カプラの遊び方を知っていく。4・5歳児室でグループを作らずに自由にカプラと対話していく。通常は各クラスにカプラを設置する。

カプラと出会う

保育園にカプラがやってきた！ 新しい仲間に興味津々 どうやって仲良くなっていこうか…



感触



崩れた音も「きれい」

音



匂い

「いいにおいがする」

並べる 重ねる
交差させる 交互に



ひとりで みんなで



立てかける 斜めに
まっすぐ 寝かせる



倒れる 崩す

横に 上に どこまでも…



カプラとの関わり方は一人ひとり違う 違うを誰かと共有し 新しい出会いへ…
無限に広がるカプラの世界に入っていく。

カプラは積み重ねて終わりではありません。様々な組み合わせ方重ね方で子ども達が想像するもの、創造したいもの、何にでもなってくれます。そしてそこからまた、想像の世界がひろがっていきます。

活動②

様々な玩具を組み合わせ、イメージを具現化していく

活動内容

様々なものを組み合わせてイメージを具現化するため、子どもと対話をしながら、構成遊びスペースで使う木製積み木、アクリル積み木、カプラ、リグノ、人形などを選び準備する。継続して作っていきけるように、各グループの場所を確保する。

活動③

構成遊びと光を組み合わせる

活動内容

自然光、スタンドライトの光やトレース台の光を使い、構成遊びの世界を広げていく。光や影、組み合わせたものの隙間から漏れた光などに気付き、構成遊びの世界、物語を更に広げていく。気に入った構成や好きな角度からの写真を自分で撮る。自由に使えるよう棚や床、テーブルにクリップライト、トレース台を設置する。

組み合わせ 広がる世界

様々な形、色、素材、大きさの玩具を組み合わせ、イメージを具現化する。
イメージに合った玩具を探し組み合わせると、さらに世界が広がっていく。



カプラ・動物フィギア

木製積み木・トーテム積み木・アクリル積み木
カラードミノ・動物フィギア

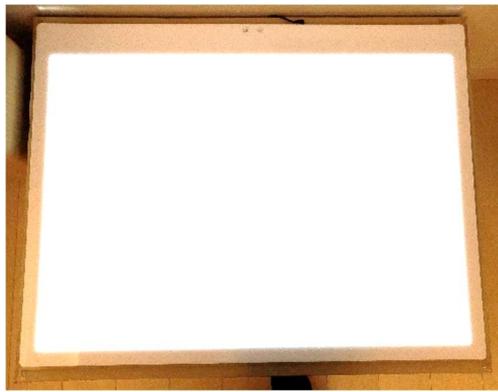


以前から構成遊びは見られていたが、カプラとの出会いから更に遊び方が変化していった。横に上に繋げて作っていたものが、様々な重ね方があり、それによってより自分のイメージに近いものが作れると知った。友達とも対話を重ね、イメージを共有し、日々世界は変化し広がっていった。

子どもは発想の天才です。何でも組み合わせ新しい遊びを作り出していきます。
新しいイメージが生まれた時に、また違う何かが仲間に入り入れ替わり、別の物語が始まります。

光から生まれる物語

新たに部屋に置かれたライトテーブル。自然に集まる子ども達。光の中で物語が生まれていく。



「これはスカイツリー！」

「まちを作ってるの！」

「海の生き物のまちだよ」



「朝だよ

みんな起きて～」

「キリンが遊びに来たの」

ライトテーブルの光を見た時、ライトアップされた積み木の建物をイメージしました。しかし、子ども達は海(水)をイメージし、海のまちを創造していきました。そこにはキリンも遊びに来るし、スカイツリーも建っている。大人の固定概念は簡単に壊されます。子ども達の物語のなかには境界線や“あるはずがない”は無く、次々と新しい物語が紡がれていっています。

使用物

カプラ | 木製積み木 | アクリル積み木 | トーテム積み木 | リグノ | カラードミノ
動物フィギュア | スタンドライト | クリップライト | トレース台 | 机 | 椅子 | iPhone | iPad

テーマ：構成遊び

全体の振り返り

3グループに分けたが、一人で取り組みたい子どもやイメージの共有が難しい場面などがあった。無理にグループで取り組むことはせず、それぞれのイメージを大切に進めていった。また、それぞれで作りながらも同じグループのスペースで作るようにすることで、街つくりのように広がっていく様子も見られた。他グループの組み合わせ方や玩具の置き方を参考にしたり、他児との対話でイメージや物語が広がっていき、そこに光が加わることで更に遊び方が変化する姿があった。

今回、カプラと光を取り入れたことで構成遊びの世界が深まっていった。今後も日々のなかで構成遊びを継続して行える環境を設定し、様々なもの（遊び方、友達との関わり、想像力、創造力）を育てていきたい。

終



株式会社モニカ

〒105-0004
東京都港区新橋1-9-5 KDX新橋駅前ビル 3F
TEL:03-6661-2466
FAX:03-6661-2467

モニカ新中野園

〒164-0011
東京都中野区中央4-7-14
TEL:03-6382-8871
FAX:03-6382-8876